

# 令和4年度 平成中学校グランドデザイン

人間尊重を基盤とし、教育関係法規並びに県・地区・市の教育方針を基調に、公教育の理念を踏まえた教育を推進する。

**【学校教育目標】**  
 豊かな心で支え合い 共に学ぶ生徒の育成  
 キャッチフレーズ ～ 歌声響く学校 ～

郷土の歴史や文化、本校の伝統を重んじ、学校や地域社会の教育課題を的確に把握して、保護者や地域の願いに応える教育を推進する。

## 【学校経営方針】

- チーム平成中（チーム力を生かす）和と協働  
 教職員個々が「よさを発揮できる環境」「よさを共有でき、認め合い、生かし合う」「互いに同僚生を高め合う」  
 ※ 生徒に寄り添う「Mom姿勢」  
**【M：見つめる o：思いをめぐらす m：向き合う】**
- すべては生徒たちのために（生徒たちにとってどうか？）
  - 生徒と教職員の健康と安全が第一
  - 生徒たちの成長のために、教師は力量を高め発揮
  - 生徒の夢を育み、人権同和教育の視点に立った、一人一人を大切にされた教育（人権教育はすべての教育の基本）
  - 厳しさと温かさ、師弟同行を基本理念とした心の触れ合う教育
  - 健康や安全についての意識を高め、生涯を通じて健康の保持や安全の確保ができるための教育
  - 郷土の自然や文化への理解を深めさせ、郷土愛に満ちた生徒の育成
  - PDCA マネジメントサイクルを重視した校務推進と改善
  - 社会に開かれた学校（地域の中の学校）、情報発信と連携
  - 家庭・地域・関係機関との信頼と協力による教育の推進

## 【めざす学校像】

- 礼儀正しく、活力に満ちた学校
- 歌声が響き、明るく笑顔あふれる学校
- 学力が身に付く学校
- 美しく、環境が整っている学校
- 家庭や地域から信頼され、期待される学校

## 【めざす生徒像】

- 気持ちのよいあいさつや返事ができる生徒
- 目標を持って、学び合いができる生徒
- 勤労を尊び、進んで奉仕する生徒
- 相手の気持ちを考え、思いやりのある生徒
- 地域と積極的に関わり、地域に誇りを持つ生徒

## 【めざす教師像】

- 人権感覚を磨き、人間性豊かな教師
- 研修に励み、指導力の向上に努める教師
- 師弟同行、率先垂範のできる教師
- チームとして生徒を大切に、個性を伸ばす教師
- 生徒・保護者・同僚から信頼される教師

**【校訓】**  
 自主  
 創造  
 敬愛

## 【教育課題と努力点】

- 生徒の安心・安全と健康
  - 自己肯定感の醸成と豊かな心の育成
  - 確かな学力の定着
- 【具体的な事項】**
- 学力に関する事項
    - ・全国学力・学習状況調査
    - ・鹿児島学習定着度調査
    - ・標準学力検査
    - ・家庭学習時間の定着（1年：100分2年：110分3年：120分）
    - ・ICT機器の活用（タブレット）
  - 生徒指導に関する事項
    - ・不登校 いじめ
    - ・問題行動
  - 生徒の健康・安全
    - ・けが事故 う歯の未処置者
    - ・朝食摂取率 部活動入部率

## 最重点項目・・・「安心・安全と健康」「確かな学力の定着」「いじめ・不登校の未然防止と早期対応」

### プラン1【安心・安全と健康】

- 「健康と安全は何よりも優先」自分で自分の命や体を守る
- 安全指導・安全管理の徹底
  - 体力・気力づくりの推進
    - ・教科体育、体育的行事の充実
    - ・補助運動や一校一運動の実践
    - ・集団行動様式の習得
    - ・部活動の充実（競技力向上・心の教育・生き方指導）
  - 健康の保持増進
    - ・基本的生活習慣の確立
    - 「早寝・早起き・朝ご飯」
    - ・確実な健康観察の実施
    - ・清潔、整理整頓（安全指導の第一歩）
    - ・平成校区あいさつデー（月1回）
- ※交通安全指導の実施
- ・学校保健委員会の充実
  - ・講師を招聘しての教育
  - ・性(命)の教育、食育、薬物乱用防止教室等

### プラン2【豊かな心】

- 「生徒一人一人に寄り添い語る」誠実に寄り添い語る
- 基本的生活習慣の確立
    - ・気持ちのよい「あいさつ」への取組
    - ・登校時刻を守る（生徒会）共通実践
    - ・服装、身なりの徹底、無言作業
  - 生徒指導体制の確立（チーム力）
  - いじめ、不登校への対応（生徒指導委員会、＜SC・SSW・心の教室相談員・スマイルルーム・関係機関等＞）
  - 道徳の時間の充実
    - ・「考え議論する授業、道徳の評価の実施及び研究
    - ・計画的な年間計画の実施・評価
  - キャリア教育の充実、生徒会活動の活性化
  - 人権同和教育の推進
    - ・命を大切さを学ぶ教育、清掃の徹底
  - 自己肯定感の醸成 「高揚感」「有用感」「成就感」の感得
  - 特別支援教育の充実（合理的な配慮）
  - 部活動の充実（自己有用感・自己肯定感・自尊感情）

### プラン3【確かな学力】

- 「主体的・対話的で、深い学び」毎時間の授業で勝負する
- 職員研修の充実  
 校内研修テーマ【「主体的・対話的で深い学び」に立った教育の実践】  
 ～思考・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり～  
 ・授業を通じた研修・・・学力向上プログラム、ステップアップ研修等
  - 指導方法の工夫改善
    - ・研究テーマに沿った授業改善（共通実践事項の実践）
    - ・北薩の授業づくり3ポイント（学習意欲を高める）
    - ・グループやペア活動の重視（伝え合い、学び合う）
    - ・授業を通じた他教科との枠を超えた指導方法の研修
    - ・ICT機器の効果的な活用
  - 全校・学年体制での指導（道徳・朝自習・補充指導等）
  - 土曜授業を通じた取組
  - 家庭学習時間の確保（1年：100分2年：110分3年120分）
  - 自己肯定感の醸成（教科・道徳・特活・学校行事・部活動）

信頼される学校・教職員

（責任を果たす教育）

「平成中で学んでよかった！」

チーム平成中・同僚性を発揮！

- 一人一人の使命感と職責感！
- 専門性に基づくチーム体制の構築
- 学校マネジメント機能の強化、組織力
- 一人一人が力を発揮できる環境整備

- 教師の姿、本気度 「やる気」と「誠実さ」
- 生徒との信頼関係の構築
- 保護者や地域との積極的な連携
  - ・PTA行事や地域行事への積極的参加、保護者への対応（誠意ある態度・マナー）
  - 「学校運営協議会」の開催
- 服務規律の厳正確保  
 ※ 自分を守る、家族を守る